

令和3年度  
(2021年度)

# 町田市課別・事業別行政評価シート

(主要な施策の成果に関する説明書)

2022年8月  
町田市



# 町田市課別・事業別行政評価シート (主要な施策の成果に関する説明書)



町田市長 石阪 丈一

## はじめに

本市では、2012年4月から、市町村としては全国で初めて、複式簿記・発生主義の考え方を加えた企業会計に近い新公会計制度を導入するなど、全国的に先行した取り組みを進めて参りました。

新公会計制度を用いた取り組みの一つとして、本市では「課別・事業別行政評価シート」を整備しております。2021年度決算においても、「課別・事業別行政評価シート」を地方自治法第233条第5項の規定による「主要な施策の成果に関する説明書」としましてご報告をさせていただきます。

「課別・事業別行政評価シート」では、財務情報に組織の使命、事業目的や事業の成果といった非財務の情報を加えることにより、

- 事業の成果と関連づけた行政コスト
- 事業の成果と関連づけた資産の状況
- 事業に関わる人員、人件費と事業の成果との関係
- 単位あたりの行政コストによる効率性の分析
- 前年度の事業の課題と当年度の取り組み結果
- 事業の成果と財務情報との分析による事業の検証と課題設定
- 課題解決・目標達成に向けた今後の取り組み

などの情報を整備することができます。

また、すべての課で行政評価シートを作成しておりますので、町田市の各課がどのような成果を挙げているかなどをご覧くださいことができます。

これらにより、本市が取り組んできた施策やコスト削減策が、成果や行政コストにどのような効果を与えているかについて、より詳細な検討を行うことができます。

今後も新公会計制度を活用した取り組みを、本市の市政運営に活かしていきます。



## 目次

課別・事業別行政評価シートの作成対象	10
事業類型別の分類	11
行政評価シートの記載内容	12
課別・事業別行政評価シートに係る注記	14
勘定科目別・施設別比較分析表	15
同種施設比較分析表	29

## 人づくり分野

### 子ども生活部

子ども総務課	児童福祉総務費	【事業類型 c:その他型】	52
児童青少年課	児童青少年費	【事業類型 c:その他型】	54
	学童保育事業	【事業類型 1:施設運営受益者負担型】	56
	子どもセンター「ばあん」運営事業	【事業類型 2:施設運営型】	58
	子どもセンター「つるっこ」運営事業	【事業類型 2:施設運営型】	60
	子どもセンター「ばお」運営事業	【事業類型 2:施設運営型】	62
	子どもセンター「ばお」分館運営事業	【事業類型 2:施設運営型】	64
	子どもセンター「ただON」運営事業	【事業類型 2:施設運営型】	66
	子どもセンター「まあち」運営事業	【事業類型 2:施設運営型】	68
	玉川学園子どもクラブ運営事業	【事業類型 2:施設運営型】	70
	南大谷子どもクラブ運営事業	【事業類型 2:施設運営型】	72
	木曽子どもクラブ運営事業	【事業類型 2:施設運営型】	74
	小山子どもクラブ運営事業	【事業類型 2:施設運営型】	76
	南町田子どもクラブ運営事業	【事業類型 4:その他型】	78
	三輪子どもクラブ運営事業	【事業類型 2:施設運営型】	80
	子どもの居場所づくり推進事業	【事業類型 4:その他型】	82
	ひなた村運営事業	【事業類型 1:施設運営受益者負担型】	84
保育・幼稚園課	保育・幼稚園費	【事業類型 c:その他型】	86
	民間保育所運営事業	【事業類型 3:受益者負担型】	88
	送迎保育ステーション事業	【事業類型 4:その他型】	90
子育て推進課	子育て推進費	【事業類型 c:その他型】	92
	公立保育所運営事業	【事業類型 1:施設運営受益者負担型】	94
	地域子育て相談センター事業	【事業類型 4:その他型】	96
子ども家庭支援センター	子ども家庭支援センター費	【事業類型 c:その他型】	98
子ども発達支援課	子ども発達支援費	【事業類型 e:事業型(施設運営)】	100
大地沢青少年センター	大地沢青少年センター費	【事業類型 d:事業型(施設運営・受益者負担)】	102
	自然休暇村費	【事業類型 d:事業型(施設運営・受益者負担)】	104

### 学校教育部

教育総務課	教育総務費	【事業類型 c:その他型】	108
	小学校管理事業	【事業類型 4:その他型】	110
	中学校管理事業	【事業類型 4:その他型】	112
施設課	学校施設費	【事業類型 a:施設所管型】	114
	小学校施設事業	【事業類型 4:その他型】	116
	中学校施設事業	【事業類型 4:その他型】	118
	学校用務運営事業	【事業類型 4:その他型】	120
学務課	学事費	【事業類型 c:その他型】	122
保健給食課	保健給食費	【事業類型 c:その他型】	124
	小学校給食事業	【事業類型 4:その他型】	126
	中学校給食事業	【事業類型 4:その他型】	128
指導課	教育指導費	【事業類型 c:その他型】	130

教育センター	教育センター費	【事業類型 c:その他型】	132
	小学校特別支援教育事業	【事業類型 4:その他型】	134
	中学校特別支援教育事業	【事業類型 4:その他型】	136
	小学校ネットワーク事業	【事業類型 4:その他型】	138
	中学校ネットワーク事業	【事業類型 4:その他型】	140
	小学校適応指導事業	【事業類型 4:その他型】	142
	中学校適応指導事業	【事業類型 4:その他型】	144

## 生涯学習部

生涯学習総務課	社会教育総務費	【事業類型 c:その他型】	148
	文化財保護事業	【事業類型 4:その他型】	150
	考古資料室事業	【事業類型 2:施設運営型】	152
	自由民権資料館費	【事業類型 e:事業型(施設運営)】	154
生涯学習センター	生涯学習センター費	【事業類型 a:施設所管型】	156
図書館	図書館費	【事業類型 a:施設所管型】	158
	中央図書館事業	【事業類型 2:施設運営型】	160
	さるびあ図書館事業	【事業類型 2:施設運営型】	162
	鶴川図書館事業	【事業類型 2:施設運営型】	164
	金森図書館事業	【事業類型 2:施設運営型】	166
	忠生図書館事業	【事業類型 2:施設運営型】	168
	木曽山崎図書館事業	【事業類型 2:施設運営型】	170
	堺図書館事業	【事業類型 2:施設運営型】	172
	鶴川駅前図書館事業	【事業類型 2:施設運営型】	174
	文学館費	【事業類型 d:事業型(施設運営・受益者負担)】	176

## 安全・生活分野

### 地域福祉部

福祉総務課	社会福祉総務費	【事業類型 c:その他型】	180
	福祉輸送サービス事業	【事業類型 4:その他型】	182
	葬祭事業	【事業類型 4:その他型】	184
	成年後見制度利用支援事業	【事業類型 4:その他型】	186
指導監査課	指導監査費	【事業類型 c:その他型】	188
生活援護課	生活援護費	【事業類型 c:その他型】	190
	生活保護事業	【事業類型 4:その他型】	192
障がい福祉課	障がい者福祉費	【事業類型 a:施設所管型】	194
	グリア園事業	【事業類型 2:施設運営型】	196
	リス園事業	【事業類型 2:施設運営型】	198
	大賀藕絲館事業	【事業類型 2:施設運営型】	200
	わさびだ療育園事業	【事業類型 2:施設運営型】	202
	こころみ事業	【事業類型 2:施設運営型】	204
	授産センター事業	【事業類型 2:施設運営型】	206
ひかり療育園	ひかり療育園費	【事業類型 e:事業型(施設運営)】	208

## いきいき生活部

いきいき総務課	いきいき総務費	【事業類型 c:その他型】	212
保険年金課	国民年金費	【事業類型 c:その他型】	214
保険年金課・市民税課 ・納税課（財務部）	国民健康保険事業会計	【事業類型 会計別(債権管理型)】	216
保険年金課	後期高齢者医療事業会計	【事業類型 会計別(債権管理型)】	218
高齢者福祉課	高齢者福祉費	【事業類型 a:施設所管型】	220
	高齢者住宅管理事業	【事業類型 3:受益者負担型】	222
	老人ホーム入所事業	【事業類型 3:受益者負担型】	224
	わくわくプラザ事業	【事業類型 1:施設運営受益者負担型】	226
	ふれあいもみじ館（金森）事業	【事業類型 2:施設運営型】	228
	ふれあいいちよ館（鶴川）事業	【事業類型 2:施設運営型】	230
	ふれあいもっこ館（町田）事業	【事業類型 2:施設運営型】	232
	ふれあいぬぎ館（木曾山崎）事業	【事業類型 2:施設運営型】	234
	ふれあいけやき館（堺）事業	【事業類型 2:施設運営型】	236
	ふれあい桜館（小山田）事業	【事業類型 2:施設運営型】	238
いきいき総務課・高齢者福 祉課・介護保険課・指導 監査課（地域福祉部）	介護保険事業会計	【事業類型 会計別(債権管理型)】	240

## 保健所

保健総務課	保健総務費	【事業類型 c:その他型】	244
健康推進課	健康推進費	【事業類型 c:その他型】	246
	成人健診事業	【事業類型 4:その他型】	248
	がん予防対策推進事業	【事業類型 4:その他型】	250
保健予防課	保健予防費	【事業類型 c:その他型】	252
	成人保健指導事業	【事業類型 4:その他型】	254
	母子健診事業	【事業類型 4:その他型】	256
	母子歯科健康診査事業	【事業類型 4:その他型】	258
	母子健康相談指導事業	【事業類型 4:その他型】	260
	母子保健訪問事業	【事業類型 4:その他型】	262
生活衛生課	生活衛生費	【事業類型 a:施設所管型】	264

## 賑わい分野

### 文化スポーツ振興部

文化振興課	文化振興費	【事業類型 a:施設所管型】	268
	博物館事業	【事業類型 4:その他型】	270
	フォトサロン事業	【事業類型 1:施設運営受益者負担型】	272
	市民ホール事業	【事業類型 1:施設運営受益者負担型】	274
	鶴川緑の交流館事業	【事業類型 1:施設運営受益者負担型】	276
スポーツ振興課	スポーツ振興費	【事業類型 a:施設所管型】	278
	体育館事業	【事業類型 1:施設運営受益者負担型】	280
	室内プール事業	【事業類型 1:施設運営受益者負担型】	282
	屋外スポーツ施設事業	【事業類型 1:施設運営受益者負担型】	284
	学校施設開放事業	【事業類型 1:施設運営受益者負担型】	286
	クラブハウス管理事業	【事業類型 2:施設運営型】	288
	スポーツ広場事業	【事業類型 2:施設運営型】	290
オリンピック・パラリンピック 等国際大会推進課	スポーツ国際大会推進費	【事業類型 c:その他型】	292
国際版画美術館	国際版画美術館費	【事業類型 d:事業型(施設運営・受益者負担)】	294

## 経済観光部

産業政策課	労働諸費	【事業類型 c:その他型】	298
	商工業振興費	【事業類型 a:施設所管型】	300
	創業支援事業	【事業類型 4:その他型】	302
	町田ターミナルプラザ事業	【事業類型 1:施設運営受益者負担型】	304
	プラザ町田事業	【事業類型 1:施設運営受益者負担型】	306
	駐車場事業	【事業類型 1:施設運営受益者負担型】	308
観光まちづくり課	観光振興費	【事業類型 c:その他型】	310
	小野路宿里山交流館事業	【事業類型 2:施設運営型】	312
農業振興課	農業費	【事業類型 a:施設所管型】	314
	ふるさと農具館事業	【事業類型 2:施設運営型】	316
	七国山ファーマーズセンター事業	【事業類型 2:施設運営型】	318
	市民農園事業	【事業類型 1:施設運営受益者負担型】	320
	里山環境保全活用促進事業	【事業類型 4:その他型】	322
農業委員会事務局	農業委員会費	【事業類型 c:その他型】	324

## 住環境分野

### 市民部

市民総務課	市民総務費	【事業類型 c:その他型】	328
市民協働推進課	市民協働推進費	【事業類型 a:施設所管型】	330
	集会施設事業	【事業類型 2:施設運営型】	332
	市民フォーラム事業	【事業類型 1:施設運営受益者負担型】	334
	成瀬コミュニティセンター事業	【事業類型 1:施設運営受益者負担型】	336
	木曽森野コミュニティセンター事業	【事業類型 1:施設運営受益者負担型】	338
	三輪コミュニティセンター事業	【事業類型 1:施設運営受益者負担型】	340
	つくし野コミュニティセンター事業	【事業類型 1:施設運営受益者負担型】	342
	男女平等推進事業	【事業類型 4:その他型】	344
	新たな地域協働推進事業	【事業類型 4:その他型】	346
	消費生活費	【事業類型 c:その他型】	348
市民課	市民窓口費	【事業類型 c:その他型】	350
	町田駅前連絡所費	【事業類型 d:事業型(施設運営・受益者負担)】	352
	木曽山崎連絡所費	【事業類型 d:事業型(施設運営・受益者負担)】	354
	玉川学園駅前連絡所費	【事業類型 d:事業型(施設運営・受益者負担)】	356
忠生市民センター	忠生市民センター費	【事業類型 d:事業型(施設運営・受益者負担)】	358
鶴川市民センター	鶴川市民センター費	【事業類型 d:事業型(施設運営・受益者負担)】	360
	鶴川駅前連絡所費	【事業類型 d:事業型(施設運営・受益者負担)】	362
南市民センター	南市民センター費	【事業類型 d:事業型(施設運営・受益者負担)】	364
	南町田駅前連絡所費	【事業類型 d:事業型(施設運営・受益者負担)】	366
なるせ駅前市民センター	なるせ駅前市民センター費	【事業類型 d:事業型(施設運営・受益者負担)】	368
堺市民センター	堺市民センター費	【事業類型 d:事業型(施設運営・受益者負担)】	370
小山市民センター	小山市民センター費	【事業類型 d:事業型(施設運営・受益者負担)】	372

## 防災安全部

防災課	防災対策費	【事業類型 a:施設所管型】	376
	災害対策事業	【事業類型 2:施設運営型】	378
	消防団運営事業	【事業類型 4:その他型】	380
	消防施設事業	【事業類型 2:施設運営型】	382
市民生活安全課	安全対策費	【事業類型 c:その他型】	384

## 環境資源部

環境政策課	環境政策費	【事業類型 c:その他型】	388
	資源化政策費	【事業類型 c:その他型】	390
環境・自然共生課	環境・自然共生費	【事業類型 c:その他型】	392
環境保全課	環境衛生費	【事業類型 c:その他型】	394
循環型施設整備課	循環型施設整備費	【事業類型 c:その他型】	396
資源循環課	廃棄物処理費	【事業類型 a:施設所管型】	398
	廃棄物処理施設運営事業	【事業類型 2:施設運営型】	400
	リレーセンターみなみ事業	【事業類型 2:施設運営型】	402
	剪定枝資源化事業	【事業類型 2:施設運営型】	404
3 R 推進課	3 R 推進費	【事業類型 c:その他型】	406
	廃棄物収集事業	【事業類型 4:その他型】	408

## 道路部

道路政策課	道路総務費	【事業類型 c:その他型】	412
	道路計画費	【事業類型 c:その他型】	414
道路整備課	道路整備費	【事業類型 c:その他型】	416
	街路整備費	【事業類型 c:その他型】	418
道路管理課	道路管理費	【事業類型 c:その他型】	420
	自転車等対策事業	【事業類型 4:その他型】	422
道路維持課	道路維持費	【事業類型 a:施設所管型】	424
	道路上公共トイレ事業	【事業類型 2:施設運営型】	426
	街路灯事業	【事業類型 4:その他型】	428

## 都市づくり部

都市政策課	都市計画管理費	【事業類型 c:その他型】	432
土地利用調整課	土地利用調整費	【事業類型 c:その他型】	434
交通事業推進課	交通事業推進費	【事業類型 c:その他型】	436
	町田市民バス運行事業	【事業類型 3:受益者負担型】	438
	地域コミュニティバス運行事業	【事業類型 3:受益者負担型】	440
地区街づくり課	まちづくり推進費	【事業類型 c:その他型】	442
	鶴川駅南土地区画整理事業会計	【事業類型 会計別(その他型)】	444
住宅課	住宅費	【事業類型 c:その他型】	446
	市営住宅事業	【事業類型 1:施設運営受益者負担型】	448
建築開発審査課	建築開発審査費	【事業類型 c:その他型】	450
公園緑地課	公園緑地費	【事業類型 a:施設所管型】	452
	野津田公園事業	【事業類型 1:施設運営受益者負担型】	454
	小野路公園事業	【事業類型 1:施設運営受益者負担型】	456
	薬師池四季彩の杜事業	【事業類型 2:施設運営型】	458
	鶴間公園事業	【事業類型 1:施設運営受益者負担型】	460
	都市公園事業	【事業類型 2:施設運営型】	462
	ふるさとの森事業	【事業類型 4:その他型】	464

## 下水道部

下水道整備課	浄化槽普及管理費	【事業類型 c:その他型】	468
	し尿処理費	【事業類型 f:事業型(受益者負担)】	470
下水道管理課	治水管理費	【事業類型 a:施設所管型】	472



## 行政経営分野

### 政策経営部

企画政策課	企画費	【事業類型 c:その他型】	476
経営改革室	行政経営改革費	【事業類型 c:その他型】	478
秘書課	秘書事務費	【事業類型 c:その他型】	480
広報課	広報費	【事業類型 c:その他型】	482
	広報紙・誌発行事業	【事業類型 4:その他型】	484
広聴課	広聴費	【事業類型 c:その他型】	486
	代表電話及びイベントダイヤル運営事業	【事業類型 4:その他型】	488
	庁舎総合案内運営事業	【事業類型 4:その他型】	490
	市民相談事業	【事業類型 4:その他型】	492

### 総務部

総務課	総務管理費	【事業類型 c:その他型】	496
	文書管理事業	【事業類型 4:その他型】	498
	事務機械事業	【事業類型 4:その他型】	500
法制課	法務費	【事業類型 c:その他型】	502
職員課	人事管理費	【事業類型 c:その他型】	504
	人材育成事業	【事業類型 4:その他型】	506
市政情報課	市政情報管理費	【事業類型 c:その他型】	508
	統計調査費	【事業類型 c:その他型】	510
情報システム課	情報システム費	【事業類型 c:その他型】	512
工事品質課	工事検査費	【事業類型 c:その他型】	514

### 財務部

財政課	財政管理費	【事業類型 c:その他型】	518
市有財産活用課	財産管理費	【事業類型 c:その他型】	520
	車両管理事業	【事業類型 4:その他型】	522
	庁舎維持管理事業	【事業類型 2:施設運営型】	524
営繕課	営繕管理費	【事業類型 c:その他型】	526
契約課	契約管理費	【事業類型 c:その他型】	528
市民税課	市民税等賦課管理費	【事業類型 c:その他型】	530
資産税課	資産税等賦課管理費	【事業類型 c:その他型】	532
納税課	納税管理費	【事業類型 b:債権管理型】	534
	収納事業	【事業類型 4:その他型】	536
	滞納整理事業	【事業類型 4:その他型】	538

### 会計課

会計管理費	【事業類型 c:その他型】	542
-------	---------------	-----

### 選挙管理委員会事務局

選挙費	【事業類型 c:その他型】	544
-----	---------------	-----

### 監査事務局

監査費	【事業類型 c:その他型】	546
-----	---------------	-----

### 議会事務局

議会費	【事業類型 c:その他型】	548
-----	---------------	-----

### 参考：一般会計行政評価シート

550

### 新公会計制度を活用した予算編成について

552

### 巻末用語解説

553

## 課別・事業別行政評価シートの作成対象

課別・事業別行政評価シートは、「課別行政評価シート」「事業別行政評価シート」「会計別行政評価シート」で構成されています。

「課別行政評価シート」は、町田市の全ての課において作成しています。原則として一つの課で一つの歳出目となっていますが、1課で複数の歳出目となっている場合もあります。作成は歳出目単位です。

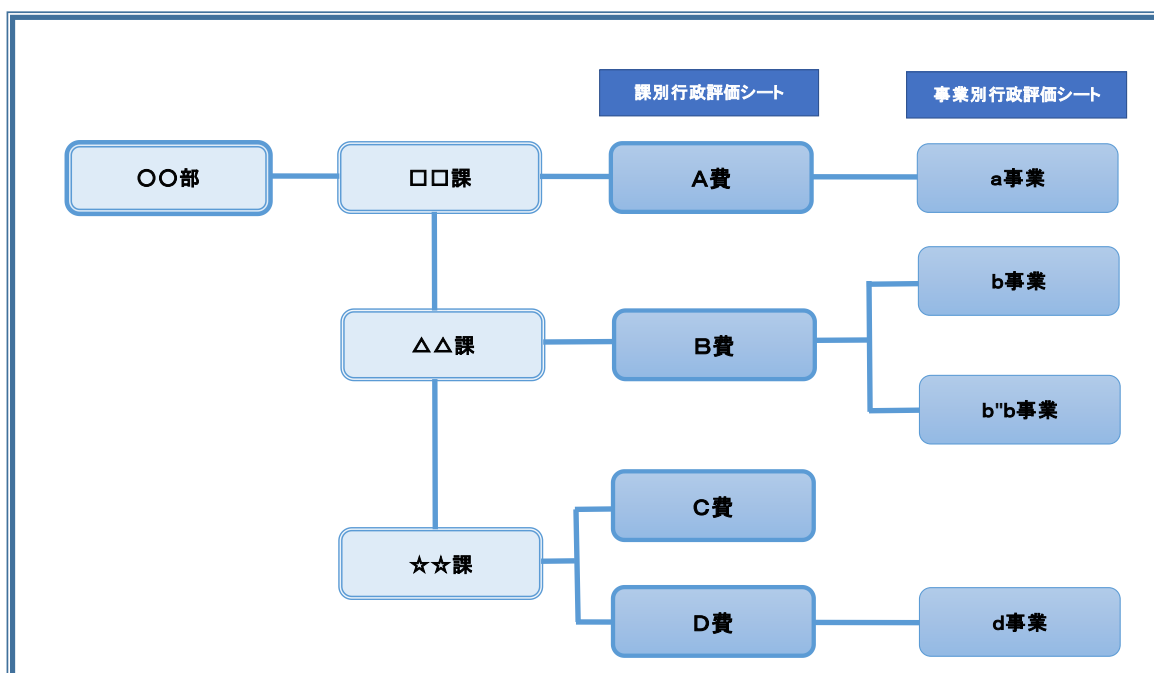
「事業別行政評価シート」は財務上の観点から特に検討を要する特定事業について作成しています。その他、4つの特別会計について「会計別行政評価シート」を作成しています。

### ◎作成対象

課別行政評価シート	103	事業
事業別行政評価シート	125	事業
会計別行政評価シート	4	事業
合計	232	事業

### ◎各部における「課別・事業別行政評価シート」の構成

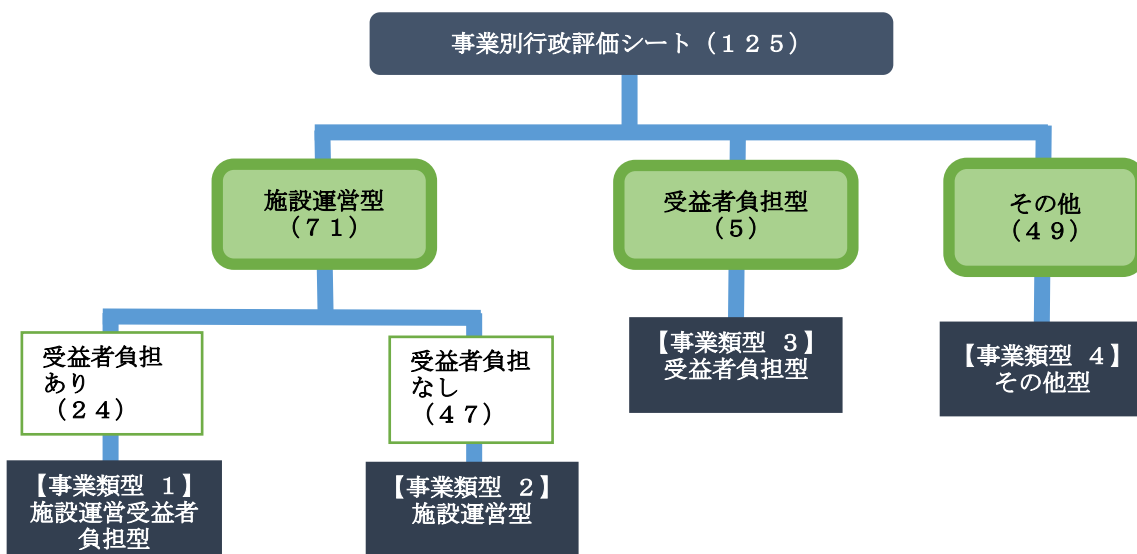
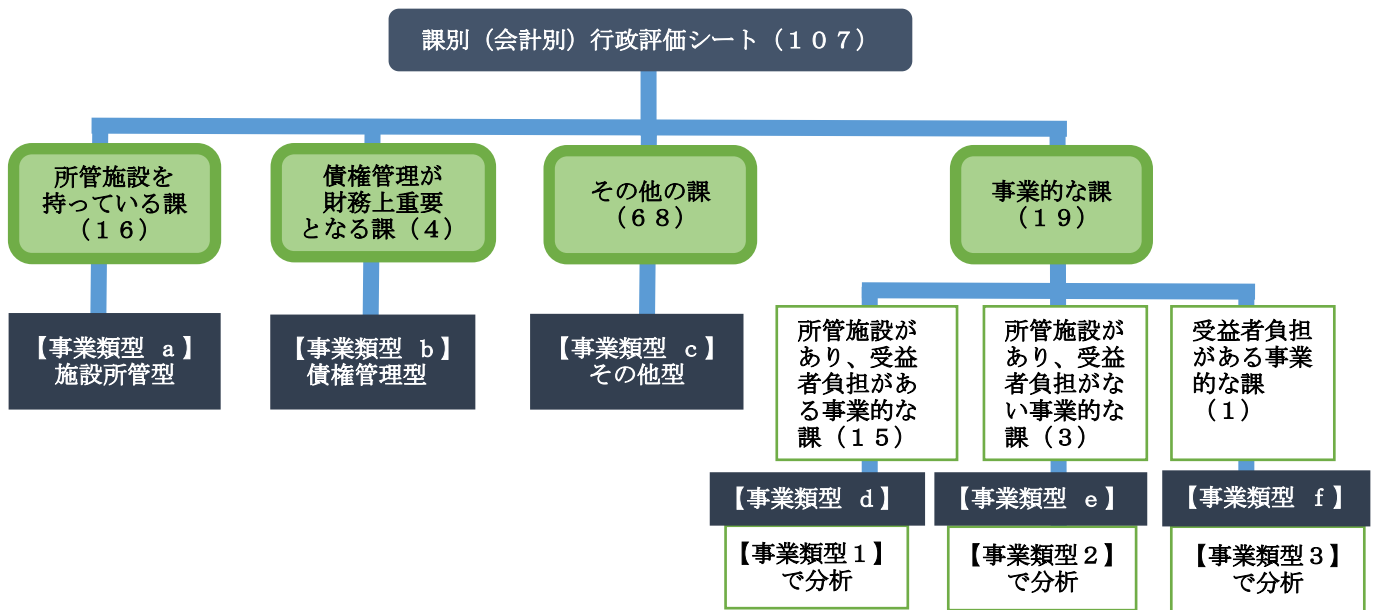
各部の「課別・事業別行政評価シート」は、所属する課の単位で、「課別行政評価シート」（歳出目単位）、「事業別行政評価シート」（特定事業単位）の順番で掲載しています。



## 事業類型別の分類

課別・事業別行政評価シートは、事業の特性に即した分析を行うため、課別行政評価シートを6つの類型（a～f）に、事業別行政評価シートを4つの類型（1～4）に分類し、類型ごとに分析を行いました。

課別行政評価シートの事業類型d、e、fについては、事業的な課として事業類型の1、2、3を使用して分析しています。



# 行政評価シートの記載内容

【事業別】・【会計別】・【課別】という3種類の行政評価シートがあり、基本的な様式は似ていますが、事業の特性に即して項目に違いがあります。

## 組織の使命

この課が、誰のためにどのように役立つのかを簡潔に記載しています。

### 2021年度 課別行政評価シート

部名	文化スポーツ振興部	課名	国際版画美術館	歳出目名	国際版画美術館費
			事業類型	d:事業型(施設運営・受益者負担)	

#### 1.組織概要

組織の使命	優れた美術作品に触れる機会、および学習、創作、発表を通して美術に親しむ機会と環境を提供します。また、貴重な文化財である版画作品を収集・保管し、市民の財産として未来に伝えます。	その他 自 組 治 体 等 の	版画工房の一般開放。 (近隣の美術館で同様の取り組みをしているのは横浜美術館のオープンスタジオ版画室のみ) ◆年間利用者数 横浜美術館 642人(2020年度実績) 国際版画美術館 1,579人(2020年度実績)
所管	◆美術作品等の収集、保管及び展示、講演会等の事業の企画及び実施に関する事。◆版画に関する専門的、技術的な調査研究及び情報の提供、美術に関する教育普及及び広報活動に関する事。◆市民の美術学習及び団体活動の援助、施設及び設備の貸出し及び維持管理に関する事。		

基本情報	根拠法令等	町田市立国際版画美術館条例	施設の名称	町田市立国際版画美術館		
	利用料金収入(単位:千円)	2019年度 14,519 2020年度 10,929 2021年度 20,210	建設年月日	1986年8月1日		
	受益者負担比率	2019年度 4.0% 2020年度 3.3% 2021年度 5.9%	有形固定資産減価償却率	2019年度 35.5% 2020年度 35.7% 2021年度 35.6%		

## 他自治体の取り組み等

課別行政評価シートでは、事業に関連する情報の自治体間比較等を行っています。

#### 2.2020年度末の総括と2021年度の状況

##### ①「成果および財務の分析」を踏まえた事業の課題

◆感染防止策を徹底するとともに、展覧会やイベントを開催する際にはインターネットやSNSをはじめとして様々な手法により国際版画美術館の魅力を情報発信するなど、来館者の増加につなげる取り組みが必要です。◆行政収入の増加に向けて、助成金などの積極的な獲得が求められています。◆多くの人に訪れてもらうため、美術館へのアクセス方法について検討する必要があります。◆新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館を契機として美術鑑賞の方法やイベント実施の手法についてオンラインの活用を検討する必要があります。

##### ②「課題解決・目標達成に向けた今後の取り組み」および「取り組み状況」

短期的な取り組み(1~2年)	中長期的な取り組み(3~5年)
◆積極的にSNSを活用し幅広い層に情報発信を行うなど、来館者数の増加に向けた広報活動に取り組みます。◆来館者の増加に向けて展覧会の期間に合わせた無料シャトルバスを運行します。◆オンラインでも美術鑑賞を楽しめたり、イベントに参加できる取り組みについて検討します。	◆「荻ヶ谷公園」芸術の社」構想を実現させるため、(仮称)国際工芸美術館と連携した展覧会の実施や、「子どもと体験」というコンセプトを取り入れたプログラム等の実施を検討します。◆作品鑑賞動画の作成など、WEBコンテンツの充実により、多様な美術館の楽しみ方について検討します。
○TwitterおよびInstagramを活用し、SNSでの情報発信を380回実施いたしました。◆来館者の増加に向けて展覧会開催中の土日祝とシルバーデーを対象にシャトルバスを47日運行し、延べ4,788人の利用がありました。◆大型企画展に合わせたオンライン子ども鑑賞会を2回開催し、延べ40人の親子の参加がありました。	

#### 3.事業の成果

##### ①成果指標の目標と実績

成果指標名	単位	区分	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度目標	目標(達成時期)	成果指標の定義
国際版画美術館展覧会観覧者数	人	目標	122,000	46,086	93,000	96,000	96,000 (2022年度)	企画展および常設展示室ミニ企画展の観覧者数の合計
観覧料、施設使用料、特別観覧手数料収入	千円	目標	21,000	12,000	22,000	22,500	22,500 (2022年度)	企画展観覧料、施設使用料、特別観覧手数料の合計額
		実績	14,519	10,929	20,210			

##### ②成果指標およびその他成果の説明

◆2021年度は6件の企画展と4件のミニ企画展を開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響により4月25日から5月31日まで臨時休館となりましたが、年間の展覧会観覧者数は2020年度より21,705人増加し目標を達成しました。また観覧料や施設使用料などの収入も9,281千円増加しましたが、目標を達成することはできませんでした。◆東京2020オリンピック・パラリンピックに合わせて開催した「浮世絵風景画」展は観覧者数が11,000人を超え、展覧会図録が完売するなど好調だったこともあり、物品売払収入が2020年度より3,283千円増加しました。

#### 4.財務情報

##### ①行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	2019年度	2020年度 A	2021年度 B	差額 B-A	勘定科目	2019年度	2020年度 A	2021年度 B	差額 B-A
人件費	132,064	123,226	124,138	912	地方税	0	0	0	0
うち時間外勤務手当	10,015	10,289	8,265	△ 2,024	保険料	0	0	0	0
物件費	145,238	132,144	131,841	△ 303	行 国庫支出金	0	0	0	0
うち委託料	103,093	104,105	96,711	△ 7,394	政 都支出金	600	0	0	0
維持補修費	6,256	4,002	2,623	△ 1,379	収 分担金及負担金	0	0	0	0
扶助費	0	0	0	0	入 使用料及手数料	14,519	10,929	20,210	9,281
補助費等	5,407	12,352	4,199	△ 8,153	その他	15,492	9,275	9,486	211
減価償却費	56,285	56,285	56,285	0	行政収入 小計(a)	30,611	20,204	29,696	9,492
不納欠損引当金繰入額	0	0	0	0	行政収支差額 (a)-(b)=(c)	△ 331,524	△ 315,027	△ 313,568	1,459
賞与・退職手当引当金繰入額	16,885	7,222	24,178	16,956	金融収支差額 (d)	△ 262	△ 238	△ 214	24
行政費用 小計 (b)	362,135	335,231	343,264	8,033	通常収支差額 (c)+(d)=(e)	△ 331,786	△ 315,265	△ 313,782	1,483
特別費用 (g)	0	7,600	2,689	△ 4,911	特別収入 (f)	0	147,686	0	△ 147,686
特別収支差額 (f)-(g)=(h)	0	140,086	△ 2,689	△ 142,775	当期収支差額 (e)+(h)	△ 331,786	△ 175,179	△ 316,471	△ 141,292

##### ②行政コスト計算書の特徴的事項

勘定科目	物件費	補助費等
決算額の主な内訳	総合管理委託料 71,277千円 光熱水費 13,514千円 通信運搬費 7,170千円 など	事業協力謝礼 1,528千円 講師謝礼 844千円 「ゆうゆう版画美術館まつり」負担金 672千円 など
主な増減理由	大型企画展の開催が2020年度より多くなり通信運搬費が増加したものの、委託料が減少したことなどから、全体では303千円減少。	2021年度は共催で開催した展覧会がなかったため、展覧会負担金が7,860千円減少。補助費全体では8,153千円減少。
勘定科目	維持補修費	その他(行政収入)
決算額の主な内訳	空調機二方弁交換修繕 806千円 無停電電源装置交換修繕 350千円 給水管漏水修繕 239千円 など	物品売払収入 5,146千円 芸術文化振興基金助成金 1,184千円 花王芸術・科学財団芸術文化助成金 1,000千円 など
主な増減理由	高額な緊急修繕対応が減少したことから1,379千円減少。	助成金獲得額が減少したものの、物品売払収入が増加したため、全体では211千円増加。

##### ③単位あたりコスト分析

※単位あたりコストは、各年度の「行政費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。

指標名	単位	年度	実績	単位あたりコスト	対前年度	単位あたりコストの増減理由
国際版画美術館年間入館者数1人あたりコスト	人	2021	125,988	2,725	△ 407	年間の入館者数が増加したため、入館者1人あたりのコストは2020年度よりも407円減少いたしました。
		2020	107,022	3,132	897	
		2019	162,035	2,235		
開館1日あたりコスト	日	2021	24,275	1,248,233	△ 103,505	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休館の期間がありました。年間の開館日数は2020年度よりも増加したことから、1日あたりのコストが2020年度よりも103,505円減少しました。
		2020	24,275	1,351,738	144,621	
		2019	300	207,117		

改

## 2020年度末の総括と2021年度の状況

2020年度末の「事業の課題」「今後の取り組み」と、それに対する「2021年度の取組状況」を記載しています。

【記号の意味】  
◎: 記載内容に加え、更なる効果的な取り組みを行った  
○: 記載内容の取り組みを行った  
△: 記載内容の一部の取り組みを行った  
×: 記載内容の取り組みを行えなかった

## 事業の成果

課の全体的な成果を表す指標について、目標と実績に分けて記載しています。併せて、成果の説明をしています。

## 行政コスト計算書の特徴的事項

行政コスト計算書に計上されている特徴的な勘定科目について、決算額の主な内訳と主な増減理由を記載しています。

## 単位あたりコスト分析

事業の効率性を分析したり、事業のボリュームを把握するため、単位あたりのコストを算出しています。

④ 貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	2020年度末		差額 B-A	勘定科目	2020年度末		差額 B-A
	A	B			A	B	
流動資産	0	0	0	流動負債	20,189	23,298	3,109
未収金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
不納欠損引当金	0	0	0	地方債	12,967	12,967	0
その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	7,222	7,331	3,109
有形固定資産	1,127,996	1,072,140	△ 55,856	その他の流動負債	0	0	0
土地	0	0	0	固定負債	210,950	203,827	△ 6,993
建物(取得価額)	2,258,181	2,258,181	0	地方債	112,242	99,275	△ 12,967
建物減価償却累計額	△ 1,393,197	△ 1,449,053	△ 55,856	退職手当引当金	98,578	104,552	5,974
工作物(取得価額)	263,012	263,012	0	その他の固定負債	0	0	0
工作物減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	231,009	227,125	△ 3,884
無形固定資産	0	0	0	純資産	2,446,226	2,561,700	115,474
有形固定資産	0	0	0	総資産	2,446,226	2,561,700	115,474
土地	0	0	0				
工作物(取得価額)	0	0	0				
工作物減価償却累計額	0	0	0				
無形固定資産	0	0	0				
建設仮勘定	0	0	0				
その他の固定資産	1,549,239	1,716,685	167,446	純資産の部合計	2,446,226	2,561,700	115,474
資産の部合計	2,677,235	2,788,825	111,590	負債及び純資産の部合計	2,677,235	2,788,825	111,590

貸借対照表の  
特徴的事項

貸借対照表に計上されている特徴的な勘定科目について、決算額の主な内訳と主な増減理由を記載しています。

⑤ 貸借対照表の特徴的事項

勘定科目	建物(事業用資産)	工作物(事業用資産)	その他の固定資産
決算額の主な内訳	美術館 2,258,181千円	屋外彫刻4点 263,012千円	収蔵美術品 1,615,827千円 定額運用基金 100,000千円 ホットプレス機 858千円
主な増減理由	減価償却により、55,856千円減少。	美術工芸品類は減価償却対象外資産。	博物館からの大津絵の所管替えなどにより、収蔵美術品は167,874千円増加。プレス機の減価償却により428千円減少。

キャッシュ・フロー  
収支差額集計表

現金収支の状況を把握するため、課別行政評価シートでは、キャッシュ・フロー収支差額集計表を記載しています。

⑥ キャッシュ・フロー収支差額集計表

(単位:千円)

勘定科目	金額	勘定科目	金額	勘定科目	金額
行政サービス活動収入	29,697	社会資本整備等投資活動収入	0	財務活動収入	0
行政サービス活動支出	280,799	社会資本整備等投資活動支出	0	財務活動支出	12,967
行政サービス活動収支差額(a)	△ 251,102	社会資本整備等投資活動収支差額(b)	0	財務活動収支差額(c)	△ 12,967
				収支差額 合計 (a)+(b)+(c)	△ 264,069
				一般財源充当調整額	264,069

5 財務構造分析

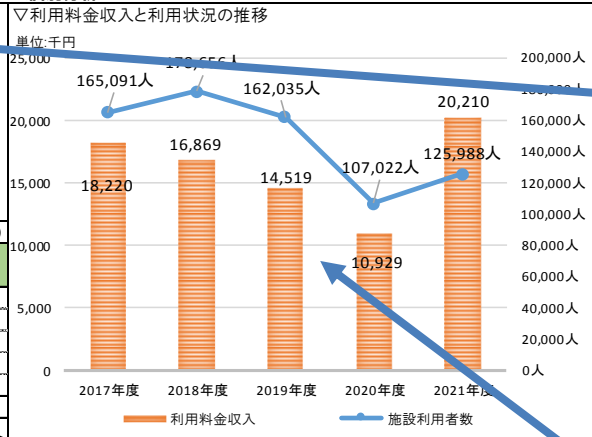
▽ 行政費用の性質別割合

年度	人件費	物件費	維持補修費	減価償却費	補助費等	その他
2020年度	36.8%	39.4%	16.8%	2.1%	3.7%	2.1%
2021年度	36.2%	38.4%	16.4%	7.0%	1.2%	7.0%

▽ 事業に関わる人員 (単位:人)

業務内容	常勤	再任用 (フルタイム)	再任用 (短時間)	2021		2020	
				合計	合計	合計	合計
管理事務	6.2		0.1	0.7	7.0	7.5	
展示事業	5.3			0.9	6.2	5.4	
ハイビジョン事業					0.0	0.0	
普及事業	2.4		0.7	1.2	4.3	3.9	
2021年度 歳出目 合計	13.9	0.0	0.0	0.8	2.8	17.5	16.8
2020年度 歳出目 合計	13.0	0.0	0.0	0.0	3.8	16.8	

6 個別分析



行政費用の  
性質別割合

行政費用の性質別割合をグラフで示すことにより、どのような費用が中心の課(歳出目)であるかがわかります。

個別分析

事業類型ごとの個別分析を行います。ここでは、各年度指標を分かりやすく可視化することにより、経年比較等の分析をします。

7 総括

① 財務情報と非財務情報(取り組み・成果・人員等)の分析

◆2021年度は2020年度と同様に、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休館の期間がありました。大型企画展の開催数が2020年度よりも一つ増えたことにより、年間の観覧者数が約30%増加したほか、観覧料や施設使用料などの収入も9,281千円増加しました。◆行政費用については、物件費のほか維持補修費や補助費等が減少しましたが、全体では8,033千円増加しました。◆行政収入については、助成金獲得額が減少したものの、観覧料収入や物品売収入の増加などにより全体では9,492千円増加しました。

② 新型コロナウイルス感染症の影響、対策および財務への影響の分析

◆新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため4月25日から5月31日まで臨時休館としたことから、春の大型企画展の開催日数が31日減少し、56日から25日となりました。◆館内消毒用及び来館者手指消毒用の消毒液のほか、飛沫感染対策用アクリル板の購入により261千円支出いたしました。◆臨時休館や感染拡大防止のため利用を中止した施設利用者に対する使用料の還付額が347千円となりました。

③ 2021年度末の成果および財務の分析を踏まえた事業の課題

◆2020年度よりも観覧者数が増加したものの、新型コロナ感染症拡大前の水準までは回復していません。今まで以上に幅広い層に魅力が伝わる展覧会を開催するほか、展覧会やイベントを開催する際にはインターネットやSNSをはじめとする様々な手法により国際版画美術館の魅力を情報発信するなど、来館者の増加につながる取り組みが必要です。◆行政収入の増加に向けて、助成金などの積極的な獲得が求められています。◆多くの人に訪れてもらうため、美術館へのアクセス方法やキャッシュレス決済の導入について検討する必要があります。

④ 課題解決・目標達成に向けた今後の取り組み

短期的な取り組み(1~2年)	中長期的な取り組み(3~5年)
◆積極的にSNSを活用し幅広い層に情報発信を行うほか、オンラインプレスリリースを活用するなど、来館者数の増加に向けた広報活動に取り組みます。◆来館者の増加にむけて展覧会の期間に合わせた無料シャトルバスを運行します。	◆芦ヶ谷公園"芸術の杜"構想を実現させ、(仮称)国際工芸美術館と連携した展覧会の実施や、新設される工房を活用した新たなプログラム等の実施を検討します。◆改修工事により老朽化した設備の更新やミュージアムショップの充実など、今まで以上に楽しめる美術館を目指します。

事業に関わる人員

事業の成果と人員の情報を対比することにより、成果に見合った人員かどうかの分析や、人員の種別が適切かどうかを分析します。※会計年度任用職員(業務)・(補助)は、総務労働時間を標準稼働時間で割り返して人員を算定しています。

改

財務情報と非財務情報の分析

2021年度の取組みを振り返り、コストや資産・負債といった財務情報と、成果等の非財務情報とを交えた分析をしています。※一部のシートについては、どちらか一方のみの分析を行っています。

新型コロナウイルス感染症の影響、  
対策および財務への影響の分析

全体的な「成果および財務の分析」とは別に、新型コロナウイルス感染症が事業に及ぼした影響やその対策、また財務への影響を記載しています。

課題解決・目標達成に向けた今後の取り組み

課題解決・目標達成に向けた今後の取り組みをいつ、どのようにするのかを含めて明確化しています。短期的な取り組み(1~2年)、中長期的な取り組み(3~5年)を分けて記載しています。

## 課別・事業別行政評価シートに係る注記

### <受益者負担比率算定方法>

指定管理者が利用料金を収入している場合の、本書における受益者負担比率は以下の算定方法で求めています。

$$\text{受益者負担比率(\%)} = \frac{\text{指定管理者の利用料金収入}}{\text{指定管理者の支出} + \text{行政費用}^{\ast}(\text{指定管理委託料を除く})} \times 100$$

※行政費用は、行政コスト計算書における、人件費、物件費、維持補修費、扶助費、補助費等、減価償却費、不納欠損引当金繰入額、賞与・退職手当引当金繰入額の合計です。

### <過去の誤謬の修正再表示>

本市が前会計年度において開示した課別・事業別行政評価シートの「事業の成果」、「事業に関わる人員」等に誤りがありました。前会計年度の課別・事業別行政評価シートの数値は、この誤謬を修正するために修正再表示しています。

### <課別・事業別行政評価シート作成単位の組替えについて>

・組織改正等により、前会計年度以前の課別・事業別行政評価シートを変更して作成しているものがあります。

・歳出目や特定事業の見直しにより、前会計年度以前の課別・事業別行政評価シートを組替えて作成しているものがあります。

### <当会計年度から新たに作成する課別・事業別行政評価シートについて>

当会計年度から新たに作成する課別・事業別行政評価シートについては、適正なコストとするため、当会計年度の従事割合に基づいて当会計年度期首想定<sup>※</sup>の賞与引当金・退職手当引当金を計上しています。

### <端数処理について>

・行政コスト計算書上の減価償却費と、貸借対照表上の各減価償却累計額の差額の合計は端数処理により、一致しない場合があります。

・行政コスト計算書と貸借対照表は勘定科目をわかりやすく表示するため整理して表示しています。そのため端数処理により、各勘定科目の決算額を合計しても、小計欄や合計欄、各収支差額欄と一致しない場合があります。